

全体的な計画

保育理念		こどもと親とが 未来にむかって 生きる力を 育むひろば		保育目標		<ol style="list-style-type: none"> 1. 基本的な生活習慣を身につけ、健康で清潔、安全なことが快適と感じるこども。 2. 基本的な社会生活の決まりを理解し、守るこども。 3. 思いやりの心を持ち、他者と喜びや悲しみを共有できるこども。 4. いろいろなことに好奇心を持ち、なぜだろうと考え、知ろうとする意欲をもつこども。 5. 冒険心を持ち、失敗を苦にしないで挑戦し、喜びや感動を味わうこども。 6. 自分で考え工夫して、好きなものをのびのびと作ったり、描いたりして、表現することも。 7. 食事、睡眠と排泄のリズムが整い、元気いっぱい活動することも。 8. 食べ物への関心があり、いろいろなものを喜んで食べ、味わうこども。 9. 美しい音楽、楽しいお話や絵本などに感動したことを、いろいろな表現して楽しむこども。 10. 身の回りにある自然やいろいろなものに働きかけ、遊びを通して丈夫な身体をつくり出すこども。 								
保育方針		<ul style="list-style-type: none"> ・おもいやりのある こども ・けんこうでたくましい こども ・ともに育ちあう こども 												
社会的責任			人権尊重			説明責任		情報保護		苦情処理・解決				
<ul style="list-style-type: none"> ・児童福祉法、保育所保育指針等に基づき、児童・保護者・地域に対し、児童福祉施設の役割を確実に果たす 			<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの発達や経験の個人差等にも留意し、お互い尊重する心を育て、子どもの人権に配慮した保育を行う 			<ul style="list-style-type: none"> ・地域社会との交流や連携を図り、保護者や地域社会に当園が行う保育の内容を適切に説明するよう努める 		<ul style="list-style-type: none"> ・個人情報の取扱いに留意しつつ、児童福祉の精神に基づいた保育事業を遂行するため当園の保育方針の範囲内で利用する 		<ul style="list-style-type: none"> ・苦情解決責任者のもと、第三者委員会を含めた苦情解決委員会を設置し、保護者の苦情などに対し、その解決を図る 				
年齢別保育目標	0歳児		<ul style="list-style-type: none"> ・衛生的で安全な環境の中で身体活動や探索活動を十分行い運動機能や探索意欲を高める。 			3歳児		<ul style="list-style-type: none"> ・保育者や友だちと関わり、遊びを通して相手の気持ちにも気づいていく。 						
	1歳児		<ul style="list-style-type: none"> ・保育者に気持ちや思いを身振りや簡単な言葉で表現しようとする。 			4歳児		<ul style="list-style-type: none"> ・遊びや生活の中で、友だちと考えを出し合い、工夫しながら挑戦したり、遊びを広げていったりする 						
	2歳児		<ul style="list-style-type: none"> ・保育者との安定した関わりの中で、自分でできることが増え、身の回りのことを自分でしようとする。 			5歳児		<ul style="list-style-type: none"> ・豊かな経験を積み重ねながら、互いの健康や安全への意識をもち、自ら主体的に行動する力など、生きる力の基礎を育む。 						
保育の内容														
年齢		0歳児		1歳児		2歳児		3歳児		4歳児		5歳児		
養護	生命の保持		個々の生活リズムを大切に、生理的欲求を十分に満たす。		生活に必要な技能を身に付け、自らやってみようとする		生活の流れややり方が分かり、見通しを持って過ごすことができる		自分でできることを進んで行い、意欲的に行動しようとする。		生活や遊びの決まりを守り、基本的な生活習慣を身に付けていく		健康で安全な生活習慣を身につけ、主体的に行動できるようにする。	
	情緒の安定		特定の保育者の応答的なかかわり・ふれあいの中で、愛着関係を築く。		生活の流れがわかり、落ち着いて過ごす中で、習慣の意味を少しずつ理解し、自らしようとする。		保育者に気持ちを受け止めてもらいながら安心して過ごす		安心した環境の中で、興味関心を深めて友だちや保育者と遊ぶことを楽しむ。		ひとりひとりの関りを大切に、信頼関係を深める		自分の気持ちを保育者に話すことで安心する。	
教育	健康		姿勢を変えたり、移動したり、歩き出すなど自由に動くことを喜ぶ。		保育者の援助を受けながら、戸外遊びの後の手洗いや衣服の着脱を通して、清潔になる喜びを感じる。		全身を使った運動や手や指先を使った遊びを十分に楽しむ		自分のことは自分でしようとする気持ちをもつ。		食事や排泄、着脱などの基本的な生活の仕方を知り、自分で行う		自分の健康状態を把握し、体調不良を感じた際は自分から伝えることができる。	
	人間関係		友だちなど周囲の人にも関心を示す。		安心できる保育者のもと、探索で見つけたものに触れて何度も繰り返し遊ぼうとする。		友だちや保育者の模倣をしながら、関わりを広げていく		保育者の仲立ちの元、友だちの思いを伝え合ったり、やり取りを楽しむ。		保育者やお友達に親しみをもち、様々な気持ちに気づいていく		友だちとの関わりの中で、相手の意見を尊重して工夫して互いの意見を取り入れながら、遊びを深めたり広げたりしていく。	
	環境		身近なものに興味を示し、見たり触れたりする。		植物などの自然に興味・関心を持ち、見たり、触ったり、匂いを嗅いだりしながら、探索を楽しむ。		身近な人や物に親しみをもち、持つ		身近な人や物に自ら関わりを持つ。		身近な自然に触れたり、遊びの中で数・量・形などに興味を持つ		時計やカレンダーは子どもにも見えるように置いて一緒に確認することで、園生活の中で時刻・時間・曜日などを意識できるようにしていく。	
	言語		保育者の語りかけに、表情や喃語・片言で応えようとする。		自らの思いや要求を簡単な言葉で伝え、伝わる嬉しさを感じながら、共に過ごす楽しさを味わう。		やりとりを楽しむ中で生活に必要な言葉を覚えていく		経験したことや思いを、自分の言葉で保育者や友だちに伝えようとする。		保育者やお友達の話を注意して聞き、相手の思いや内容を理解し共感していく		自分が知っていることを相手に丁寧に教えようとする。	
表現		生活の中で出会うものを心で受け止め、感じたことを全身で表す。		音や絵本などを通して、イメージしたものや感じたことを体や言葉で表現し、保育者や他児と簡単な見立て遊びを楽しむ。		言葉や身振り手振りで自分の気持ちを伝えようとする		イメージを広げたり、見立てたりして遊ぶ。		行事や活動を通して、お友達と表現する楽しさを知る		友だちと同士で作ったものを見せ合い、感想を伝えあいながら、人に見てもらうことを意識してつくることを楽しむ。		
食育	食を営む力の基礎		一人ひとりの発達に合わせた離乳食を進める。食べることに意欲をもち、手づかみやスプーンを使って食べてみる。		食材に興味を持ち、自分から食べる意欲を持つ。クッキングで食材に触れる事で料理をする「人」に興味を持つ。楽しい雰囲気の中で食事をすすめる。		メニューから食材に興味を持ち、友だちと共に楽しく食べる。クッキングで自分の食べるものを作ることで「食」に興味を持つ。		友だちと一緒に楽しく食事する中で、食事のマナーを身につけ、苦手なものも食べようとする。クッキングを通して料理をする楽しさを知る。		自分の体に興味を持ち、健康であるために必要な食事や遊び、休息の大切さを知る。クッキングを通して誰かのために作る喜びを知る。使ったものは自分で片付ける。		野菜の栽培、収穫体験、クッキングなどを通して、料理をする楽しさ命をいただきながら毎日食事をしている事を知り「食」に興味を持つ。自分で使ったものの始末やあと片付けなどを身につける。	
健康管理		<ul style="list-style-type: none"> ・健康状態、発育発達状態の定期的な把握(年2回の内科検診、歯科検診) ・異常が認められた時の適切な対応 ・感染症の情報提供 ・保健だよりによる健康意識の啓発 ・保健師との連携 												
環境・衛生管理		<ul style="list-style-type: none"> ・施設内外の設備、用具等の点検、清掃 ・安全管理及び自主点検 ・子ども及び職員の清潔保持 ・外部業者の遊具点検及び園庭整備 ・菜園・果樹園(花と実のなる広場)の整備 												
安全対策・事故防止		<ul style="list-style-type: none"> ・施設内外の設備、用具等の点検、清掃 ・安全管理及び自主点検 ・子ども及び職員の清潔保持 ・外部業者の遊具点検及び園庭整備 ・菜園・果樹園(花と実のなる広場)の整備 												
保護者への支援		<ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援センターの開設 ・育児相談事業 ・育児講習の開催 ・子育て通信の発行 ・一時預り事業 												
地域等への支援		<ul style="list-style-type: none"> ・実習生、職場体験の受け入れ ・老人ホーム等への訪問 ・町の行事への参加協力 												
地域行事への参加		<ul style="list-style-type: none"> ・七夕祭りへの協力 ・公民館行事への参加 ・非常時、災害時の避難協力 												
研修計画		<ul style="list-style-type: none"> ・環境保育に配慮した園内・園外研修 ・支援を要する子に対応した園内・園外研修 ・施設内外の研修(自己研修)を積極的にすすめ、専門性を高める 												
小学校との連携		<ul style="list-style-type: none"> ・行事等の案内状の送付 ・児童との交流会 ・小学校との連携会議・合同研修会 ・認定こども園こども要録を小学校へ送付 												
自己評価		<ul style="list-style-type: none"> ・職員研修の徹底により、保育理念・保育方針・全体計画の理解、自己評価表の実施(チェックリスト) 												